

令和7年度第1回唐津市行政改革推進会議 会議概要

(令和7年8月29日開催)

1 議題と主な意見

(1) 前回の会議結果の確認について

(2) 新たな行財政改革プラン（仮称）の具体的取組み、指標等について

○重点項目と具体的取組みの関連性をはじめ、現状と課題からどのようなものを取り入れるべきなのかを踏まえて計画策定をしていただきたい。また各項目の目的に沿って確実に実現していくようにしていただきたい。

○「人材育成と意識改革」の取組みの指標を研修の受講率、アンケートとしてある。研修をして人材育成につながっているのか。若手の育成は民間でもかなり苦慮する部分であり、その効果検証についてはしっかり取り組んでいただきたい。

○効果検証にあたっては、研修の前と後でアンケートを実施する方法を取り入れ、効果を図ってはどうか。

(3) 新たな行政評価の取組状況について

○今回は試行ということで実施してあるだろうが、職員が評価を取り組みやすい、また、評価結果が分かりやすい方法を模索してもらいたい。

○各事務事業において指標を設定したからには職員一人ひとりがその意義をしっかりと理解して取り組んでいただきたい。

(4) 公共施設の使用料の見直しについて

○方針、また使用料の算定については、他市の状況も確認していただき、比較してみるのもよいと考える。

○公平性の観点から行けば、市民が優先という面が大事だと思う。市民と市外利用者との区別が今のところ薄いように感じるので、その点も考慮していただきたい。

(5) 市民センターのあり方検討について

○この方針（案）が改革的に進んでいるものであるか疑問であるが、今後については最終目的をもって、また各期限を決めて取り組んでいただきたい。

○今後あり方方針の検討にあっては、建物面と併せて、業務面、人員面も見直していくよう整理していくとよいと考える。

2 今後の対応

会議の結果は市のホームページで公表するとともに、関係各課と共有し、今後の取り組みの参考とする。